



市東さんの農地を守ろう！ 空港機能強化粉碎！ 菅政権打倒！

9/27 赤坂公園 (成田ニュータウン) へ

空港周辺地域のみなさん。私たち反対同盟は9月27日、成田市赤坂公園で全国集会を開催します。みなさんの参加を呼びかけます。

「コロナ・ショック」が成田空港を直撃しています。7月の航空機の発着回数は前年同月比で74%減。航空旅客数は同93%減で回復の兆しは全くありません。8月の訪日外国人旅行者数は8700人(前年同月比99.7%減)で11カ月連続で前年同月を下回りました。航空需要バブル・観光バブルは完全に弾け飛びました。

また、9月1日に発表されたハローワーク成田の7月の有効求人倍率は0.63倍、新規求人倍率は1.19でともに千葉県内で最低です。行政を挙げて空港との「共存・共栄」を推進してきた結果がこの惨状です。一時帰休、時短営業などを考慮すれば、労働者や自営業者の置かれている状況はよりいっそう深刻です。

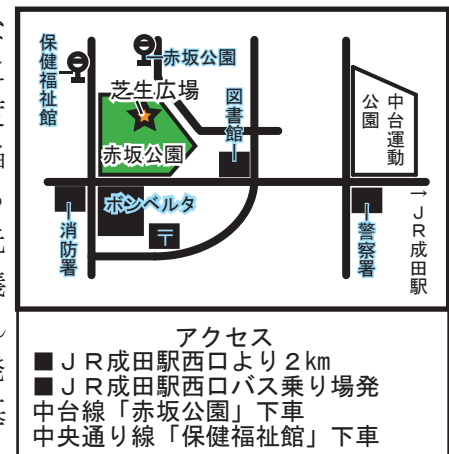
これら苦境の一切の責任は国にあります。国家暴力で農地を奪い、自然と地域社会を破壊して空港に依存する以外に生

きられない状態にし、一度危機に陥ると真っ先に地元住民が犠牲にされる。原発事故や基地被害とたたかう福島や沖縄の現実とまったく同じ構造です。

需要バブルは崩壊、空港の存在意義自体が問われているにもかかわらず、国もNAAもまったく反省することなく、空港拡張へ突き進もうとしています。絶対に許せません。

今こそ市東さんの農地を守り、世の中を変えましょう。安倍政治の継承を掲げる菅政権は打倒あるのみです。

9月27日、成田市赤坂公園にぜひお集まり下さい。



9・27三里塚全国総決起集会

日時：9月27日(日) 正午～集会 14時半 成田市内デモ

会場：成田市・赤坂公園芝生広場

市東さんの農地取り上げ強制執行を許すな！

10・22 東京高裁に駆けつけよう

10月22日、NAAによる市東さんの農地取り上げ強制執行の不許可を求める裁判＝請求異議裁判控訴審・第4回が東京高裁第4民事部（菅野雅之裁判長）で開かれます。この日は、弁護団による最終意見陳述の予定です。

裁判に先立ち、東京高裁を包囲するデモ行進と「市東さんの農地取り上げ強制執行を許さない」要望書の提出行動を行います。要望書を集め、東京高裁にぜひ駆けつけて下さい。

9月2日の第3回弁論では、市東さん本人が証言台に立ちました。

「旅客が激減し、B滑走路が一時閉鎖された。排気ガスはなく、鳥のさえずりが聞こえた。これこそ本来の農村の姿だ」「旅客は激減している。（旅客数増加の）右肩上がりのグラフを作って、それにあわせて空港を拡張することは許せない」「完全無農薬有機栽培で年間50～60品目野菜を作り、旬の野菜を消費者に届けることが喜びであり誇りだ」「土地収用法でも取れなかった農地を農地法を悪用して取ろうという魂胆は許せない」「我が家には黙って底地を買



B滑走路の誘導路は市東さんの南台農地を避け「への字」に曲げて造られた

収したというが、国策なら何をやってもいいのか」「小作だろうが農民として生きる権利がある」「これからも体の続く限り天神峰で農業を続ける」

市東さんの訴えは法廷を圧倒しました。また、他の専門家などの証言は、NAAによる市東さんの農地取り上げの強制執行の緊急性・必要性はないこと。強制執行はNAAの完全な確約違反であり、市東さんの人格を否定する権利濫用であることなどをあらためて明確にし、裁判所に突きつけました。裁判は大詰めです。ぜひ東京高裁に駆けつけ、共に農地を奪うな声を上げて下さい。

請求異議裁判控訴審・第4回

10月22日（木） 午後2時～ 東京高裁

11時30分 日比谷公園霞門集合 12時 デモ出発

デモ解散後に東京高裁への要望書提出行動を行います。

※9月14日に予定していた耕作権裁判はNAAが文書の提出に応じないために中止となりました。次回は、12月21日の予定です。

右肩上がりの成長は夢物語 機能強化の白紙撤回を！

●大量解雇がこれから始まる

米航空大手のユナイテッド航空は、成田空港にある客室乗務員（CA）の拠点を含め、今月中にも閉鎖するとしています。成田にはCAが約350人が所属し、日本人は約180人。リストラ対象は約150人に上ります。また、ジェットスター・ジャパンはパイロットとCAあわせて約600人を対象に、希望退職や無給の長期休暇などを募っています。いよいよ航空業界の再編・大量解雇がはじまろうとしています。

また、空港内店舗の状況も深刻です。空港内460店舗の内264店舗が休業中。12店舗が閉店しています。NAAはテナント料の減免などを打ち

出していますが、痛み止めにすぎません。航空需要の回復の見込みがない中、空港内店舗のさらなる撤退は避けられません。また、空港周辺のホテル、駐車場、飲食店なども限界が近づいています。

●国の責任追及し、廃港へ

大量失職の一切の責任は国にあります。空港拡張は国交省の航空需要予測にもとづいて進められてきました。ところが、まったく根拠のないデタラメな架空の予測だったのです。夢物語にすぎたのではなく機能強化は白紙に。そして莫大な不良債権となった空港を労働者・住民の力で廃港にしていく中にこそ、私たちの未来があります。

デタラメな予測で過剰投資



天神峰農地を守る決意新たに早朝行動

8月25日、前日の新やぐら裁判での不当判決に抗議し、農地を守る決意を示す早朝行動を行った

地域住民の声

今回は成田市と芝山町の住民から。金もうけを優先した結果が新型コロナの感染拡大であり航空需要の激減でした。機能強化は見直されるべきです。白紙撤回に向けて共に声を上げましょう。

◆コロナは飛行機が持ち込んだ。金もうけのために社会を壊すな！

成田市 農業（男性）

空港会社は今、新型コロナウイルスの感染拡大で壊滅的な打撃を受けているが、自業自得だと思う。そもそもウイルスは飛行機が持ち込んだもの。何でも民営化して、金もうけのために何でもやるというのでは、世の中はおかしくなる。新しく菅政権になったが、このままだと農業だつてつぶされてしまうよ。

国も空港会社も、これだけ飛行機が飛ばなくなり、オリンピックも延期になっているのに、第3滑走路建設も飛行時間

の延長も撤回しないのはおかしい。

今の政治は戦前のように国の決めたことには従えというもので本当に許せない。自分は空港廃港とは言わないけれど、憲法に保障された人権があるんだ。一方的な押しつけではなく、機能強化は見直すのが当然だ。

◆抗議すれば工事は止まる！ 機能強化白紙撤回の声を上げよう！

芝山町 会社員（男性）

先日、B滑走路の北延伸のためのボーリング調査が2年近く中断していたという記事を見た。記事によると反対派が抗議したためだという。逆に言えば、抗議すれば工事は止まるということ。これから測量・工事が本格的に強行されようとしている中で、大変勇気づけられるニュースだった。

逆に、腹が立ったのは相川芝山町長が小泉成田市長と共に機能強化推進を国にお願いしに行った記事だ。かつては空港に反対していた人間が今では機能強化推進の先頭に立っている。この変節ぶりは一体何なんだ。絶対に許せない。

イギリス・ヒースロー空港で 第3滑走路建設計画の見直しへ

世界各国で空港拡張計画の見直しが始まっています。フィリピンのマニラ空港の拡張計画は「コロナで採算確保が困難」と白紙になりました。

また、国際線で世界第2位の利用者数を誇る英・ヒースロー空港でも第3滑走路建設計画の見直しが進んでいま

す。今年2月、「気候対策が不十分」と英控訴院（高等裁判所）が拡張計画は違法と判断しました。さらに、コロナショックが追い打ちをかけ、最高経営責任者をして「この状況では不可能」と再考を促している状況です。成田の見直しも必ずできます。